

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和02年 3月 1日

事業所名 スタジオそら学芸大学

保護者数(児童数)44名

回収数 24名 割合 54%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	9	1	0	・複数人だと狭い ・人数を少なく設定しているのが問題ない ・子どもに目が届くのでよい	・時間内の人数を安全に活動できる範囲に抑え、療育を行っています。また、活動スペースはお子様の判断がつきやすいよう床面にテープを貼り、同時に活動するお子様の妨害をすることのないよう工夫をしています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	4	0	3	・専門性は個人のスキルによって違うと感じるが許容範囲 ・毎回違う先生なので、初めての先生だと落ち着かない ・男女の先生が同じくらいでバランスが良く、目標や課題も引き継がれている ・異動が多い。	・定期的に研修等を行い、療育士のスキルが一定になるよう心がけています。また、担当制を設けないことで偏りのない療育を実施しておりますが、お子様の様子に応じて臨機応変に対応させていただいております。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	3	1	2	・バリアフリーにはなっていない ・貼り紙等で情報がわかるようになっていない	・構造上、完全なバリアフリー化はできませんが、お子様が安全に利用できるような工夫をしております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	21	2	0	1	・清潔で使いやすい ・子どもに分かりやすい案内がある ・子どもによっては広さに圧迫感があるかもしれない ・たまに活動する部屋が臭い	・今後も清潔を心掛けて参ります。 ・活動する部屋の臭いにつきましては、エアコンのフィルター清掃を実施いたします。また、こまめな空気の入替えも実施して参ります。
適切な支援の内容	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22	1	0	1	・要望や意見を取り入れながら、計画作成が行われている	・今後ともご要望を取り入れながら支援計画の作成を行ってまいります。ご協力をお願い致します。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	2	0	4	・具体的に計画されている	・今後も、より具体的な支援計画を作成して参ります。支援計画の内容で不明点等ございましたらお訊ねください。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	24	0	0	0	・計画に沿っている	・支援計画に記載された目標に到達するために記載内容とは異なるプログラムを実施することもございますが、ご不明な内容がございましたら、担当の療育士にお訊ねください。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	17	6	0	1	・飽きないよう工夫されている ・個別や小集団では同じようなプログラムが多いが、長期休みなどは変わったプログラムが追加される ・子どもの状態に併せて、臨機応変に対応してもらっている	・支援の到達度合を判断するため、一定のプログラムを行う場合がございます。また、お子様の状況から別のプログラムで支援目標が達成できると判断した場合は、プログラムの内容の変更をさせていただきこともございます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	6	4	10	4	・必要性を感じない ・そらの中ではないが、日常的にある	・そらでは、障害のないお子様との交流は特に行っておりませんが、幼稚園・保育園等のお友だちとの関わりで心配等ございましたらお知らせください。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	20	2	0	2	・事前に詳しく説明があった	・運営規定及び、利用者負担等につきましては、ご契約時にお伝えをさせていただいております。ご利用中に不明点などございましたらお訊ねください。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援の説明がなされたか。	20	1	0	3	・説明があった	・半年に一度、支援計画更新の際に支援内容についてのご説明をさせていただいております。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか。	7	7	5	5	・プログラムにはないが、個別に助言をもらっている ・必要の有無がわからない ・フィードバックの際に、活動報告だけでなくアドバイスも頂けるといい	・ペアレントトレーニングとしてのプログラムは設けておりませんが、ご心配事やご家庭においての留意点等、お聞きになりたいことがございましたらお訊ねください。
	⑬ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	17	7	0	1	・フィードバックの時に、日ごろの様子や困りごとを随時たり相談したりしている ・時間の関係で少し伝える程度で終わっている ・フィードバック時以外の情報交換や意見を聞く機会がない	・フィードバックの時間の他に、支援計画更新の際にお子様の様子をお聞きいただいておりますが、そのほかの時間でもお話を伺うことは可能です。お子様の様子で共有しておきたいことや、療育についてのご不明点等ございましたらお知らせください。

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	18	4	1	1	・支援計画の見直し時のみ ・説明されたことがない ・相談の機会がある	・支援計画更新時以外でもお話しは可能ですが、療育時間外でも面談のお時間はとらせていただきますのでお知らせください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	3	7	10	4	・必要性を感じない ・個人情報の問題もあり、難しい部分もあるかと思う ・保護者のニーズによる ・あると良い	・現在、父母会等の活動は行っていませんが、ご希望によっては保護者会や講演会等の開催を検討いたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	19	4	0	1	・対応してもらっている ・相談にのっていただき、療育に反映されている	・今後も継続して行ってまいります。
	⑰	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	20	3	0	1	・フィードバックの時以外に聞き取ってもらえる時間がない ・話すスペースがあまりない ・子どもの特性に合わせたアプローチがある ・保護者に対しても丁寧な説明がある	・フィードバック時は、次のご予約もあり時間が制約されてしまいますが、療育等の情報をお伝えする時間を別途設けることは可能です。ご希望の際にはお知らせください。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	21	1	0	2	・定期的に届く会報で情報を得ている	・今後も、そら通信や毎月の配信メールで情報をお届け致します。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	19	0	0	5	・注意されていると思う	・お子様の療育記録やご家庭情報が記されたフェイスシートやパソコンなどの電子媒体は、スタッフ退所時には鍵のかかる書庫に保管しております。また、事務室内に外部からお客様がいらっしゃる場合や、事務室内で保護者の方の面談等を行う場合は、お子様のお名前は全て見えないよう配慮を行っています。
非常時の対応	⑳	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか。また発生を想定した訓練が実施されているか。	21	0	0	3	・周知・説明・訓練実施がある ・定期的な訓練がある ・訓練にも参加した	・年に2回、避難訓練を実施しております。訓練のご協力をお願いすることもございますのでよろしくお願い致します。また、待合室に各マニュアルファイルを設置いたしております。お目を通していただけますようお願い致します。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	0	0	3	・実施されている ・親も一緒に訓練があればいいと思う	・年に2回の避難訓練を行っております。今後は、待合室の保護者の方にも訓練のご協力をお願いする予定です。よろしくお願い致します。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21	2	0	1	・楽しく通っている ・苦手な事を訓練する場なので嫌がる事もあるが、先生方の対応によって通所することができている ・積極的に通所でき、成長が見られた	・お子様が楽しんで通えるよう、スタッフ一同、趣向をこらして支援にあたりたいと考えております。お気づきの点やご要望等がございましたらお声がけください。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	22	2	0	0	・できることが増えた ・困難な課題も支援で乗り越えることができていく ・思いきって通所を開始してよかった	・今後もお子様の課題を、保護者のみなさまとともに考えながら一緒に乗り越えていきたいと考えています。お子様の『できた!』を増やせるよう支援を行ってまいりますのでよろしくお願い致します。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。